

令和5年
61号

いちいの会だより

ICHIINOKAI VOL.61



無量寿院 桜の写真

社会福祉法人 いちいの会 理事長 山内 幹雄

昨年6月に理事長に就任してから早いもので既に9か月が過ぎました。

皆様、お元気にお過ごしでしょうか。桜満開の3月から春爛漫の4月となり、当法人も新しい年度を迎えることができました。皆様の日頃からの温かいご支援に対し心より御礼申し上げます。

昨年末から年初に掛けてグループホームもくれんで、また1月末から2月初めにかけてワークショップくすのきで、新型コロナウイルスのクラスターがありましたが、一人の重症者を出すことなく通常体制に復帰できました。関係者の皆様と職員のご尽力に対し心より御礼を申し上げます。またご高承の通り、5月8日から感染症2類から5類に引き下げられますが、終息に至るのかは未だ不透明の為、当法人としては慎重に対応してゆきます。

施設整備関係では、昨年9月より当法人のメインの建物であるくすのき苑の中庭増築工事がスタートし現在工事は順調に進んでおり予定通り本年5月には完工の予定です。また、老朽化したグループホームの代替として尾崎台のグループホームもくれんの隣の空き地に新築グループホームを建設すべく今月中には入札を実施する予定です。

法人運営に際しては、当法人の基本理念「利用者第一の充実した支援サービス」「地域福祉への貢献」「やりがいと研鑽そして笑顔の職場」を引き続き遵守するとともに、

以下に述べる「明るく、充実した職場を目指す3つの言葉」を職員間で常に念頭に置き、利用者様の支援を行ってまいります。

1 (仕事は)「キャッチボール」

ボールを握りこむな!!! ボールを投げない限り物事は進まない!!!!

2 報連相 報告! (結果だけでなく途中経過も含む)

連絡!! (自分の意見や憶測を含めない)

相談!!! (上司の意見を聞く)

3 即一報 事態を即!!!!、報告することにより速やかに適切な対応、

対策を講じられる!!!!!!

本年も役職員一同頑張ってお参りますので、引き続きのご理解とご支援を宜しくお願い致します。



●目次●

◇理事長あいさつ.....	1
◇事業所だより.....	2,3
◇行事 ギャラリー.....	4,5
◇ワークショップ 新利用者紹介 上棟式 苑庭、さくらの写真 家族会より 編集後記.....	6

事業所だより

～新年度の抱負～

くすのき苑 課長補佐 猪野 恭子

くすのき苑では、昨年9月に着工した増築改修工事が5月末の完工に向け終盤を迎えております。利用者の皆様が生活する中での工事は、工程に合わせて日課調整を重ねながらの日々でした。なるべく利用者様の生活への影響が少ないようにと、施工会社のライト工業様にもご配慮いただき、大きな混乱なくこの5月を迎えました。

改修後は機械浴も導入されるので、特に高齢利用者が増えた1寮では、その使用方法も含めて日課変更が必要となります。また、今年度は、利用者の皆様により合わせた生活、活動の提供に向け、かねてより検討していた寮別の日課とすることに向け動き始めました。常に利用者様の声、職員の声聞きながら進めていきたいと思っております。

3年に渡って感染対策を続けてきた新型コロナウイルスも、5月より5類感染症に移行します。もちろん必要な感染対策は継続しますが、制限ある生活を続けてきた利用者の方々に、再び外出等の楽しみを提供できるようになることは、私たちにとっても楽しみです。

ワークショップくすのき 生活支援係長 吉田 和江

ワークショップくすのきは今年度で18年目のスタートとなりました。また、4月からは新たな利用者さんも増え、利用者さん31名・職員11名での出発です！

ここ3年程は新型コロナの影響でワークショップくすのきの生活も大きく変わりました。日課の見直しも余儀なくされ、マスク着用や食事もひとテーブルに一人ずつの提供など生活スタイルが大きく変化しました。余暇活動でも外出を伴う全ての行事が中止となり、その中で利用者の方々に何が提供できるかを試行錯誤しながらの日々でした。しかし、そのような暗く厳しい状況の中でも利用者さんが毎日元気に利用して下さることが私達職員の活力となっています。

5月から新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へ移行します。今後の生活がどのように変化していくのかまだ分かりませんが、どんな状況下でもワークショップくすのきの皆様は毎日元気に笑顔で過ごせる力を持っています！今年度もさらにパワーアップしていきましょう！！

共同生活援助事業所 クループホームかえで 主任 生活支援員 小島 陽子

平成21年9月より開始したグループホーム運営事業が今年で18年目を迎えています。

事業展開を重ね、現在では5つのグループホームに25名の入居者が生活されています。

私自身、平成25年よりグループホームの担当となり、今年で10年目を迎えました。その間、多くの入居者の方と関わらせていただき、色々経験させていただきました。ここ数年の課題として、入居者の高齢化の問題が顕著になってきており、特に、身体や認知機能の低下により老人施設へ移行されるケースも増えてきております。

また、政府の対応として、新型コロナウイルスの感染法上の分類を5類へ引き下げる動きもあり、世間では徐々に緩和の動きとなっています。これまでできなかったこと等、情勢を確認しつつ検討していきたいと思っております。

最後に、今年度は新たに1棟グループホームが建つ予定です。生活が変わっても、そこで暮らす方が安心して生活をスタートできるよう、準備を進めていきたいと思っております。

中核地域生活支援センター のだネット 地域総合コーディネーター センター長 五十嵐 孝子

桜の開花が年々早まる印象があります。毎年4月に「ゆったりカフェ」で花見を企画するのですが、このところは桜の絨毯を歩く会となっています。季節が早いと気持ちまで焦ってきそうになりますが、着実に支援をしております。

今年度、のだネットでは「高等学校内における居場所づくり事業」に取り組むことになりました。関宿高校が協力してくださることになり、現在準備を進めています。

この事業は「居場所カフェ」と呼ばれ、高校内で生徒が地域の方々と気軽に交流できる場となっています。多様な大人・文化と触れ合い、地域との関わりを築くことで、社会性の醸成や、進路選択における視野が広がることを狙いとしています。関係を作っていく中で学校内の人間関係や家庭内の問題などの相談にも結び付くことが考えられます。

県からの予算は2年間の限定ですが、継続して開催していけるように2年間で基盤を作っていきます。沢山のボランティアも必要ですので興味のある方はのだネットにご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

相談支援センター いちいの木 相談支援専門員 中村 成彦

4月1日より新年度が始まりました。昨年度までは、新型コロナウイルスの影響で、会議等の直接、人が集まる出来事が中止になることが大半でしたが、年度後半より緩和されてきて、会議等も対面で行うことが多くなりました。

相談支援センターいちいの木では毎年、児童の支援者(学校の先生・保育士等)向けに研修会を開催していましたが、令和2年以降は、講師作成の書類を野田市内の幼稚園・保育園・学校等に配布することしかできませんでした。今年度は研修会を開催し、直接やり取りが出来るよう、世の中の情勢を見極めながら検討していきたいと思っています。

今年度も利用者さん及び家族に対し、安心して生活・活動していただけるプランを作成していきますので、宜しくお願い致します。

行事ギャラリー

ワークショップ 新年会

行事の様子

今年度も新年会を実施しました！
書初めやスゴロク、福笑い等をして楽しい時間を過ごしました。
また、ご家族の方から啓翁桜を頂いており、桜を持って記念撮影をしました。
素敵な桜をありがとうございます。
今年も良い1年になりますように。



くすのき苑新年会

くすのき苑の新年会は、利用者さんが好きな浴衣を着付けしてもらったり、書初めしたり、獅子舞に襲われたり!?

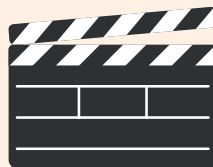
とても楽しく、賑やかな新年会となりました。



お疲れ様会&プリンパーティー

1年を振り返るビデオを見た後、皆でデコレーション下美味しいプリンを食べました。

来年もみんなで楽しんでいこう!



ワークショップ 新利用者紹介

小島様 ご家族より



野田特別支援学校を卒業し、4月よりワークショップくすのきさんでお世話になることになりました。小島和真です。
のんびりマイペースな性格ですが、先輩方の作業ペースに早く追いつける様、頑張ってお仕事ができればと思います。
これからよろしくお願いたします。



上棟式

第一支援係長 山田 宗成

1月26日大安、くすのき苑大規模修繕の上棟式が執り行われました。上棟式とは骨組みの完成を祝い、神道の祭祀で家屋の守護神や大工の神に感謝と安全を祈る儀式です。厳粛な雰囲気の中、工事関係の方々に感謝を伝え、この先も安全に進みますようにとお祈りを捧げました。工程も半分か過ぎ、少しずつ姿形がイメージできるようになってきました。完成の日が楽しみです、新しくなったくすのき苑に是非皆さんも遊びに来てくださいね！



いちいの会家族会より

「令和5年度 いちいの会家族会 総会」を開催します。
日時：5月27日（土） 10：30から
場所：木間ヶ瀬公民館
今年度、会費を集めます。
納入方法は現金ではなく、振込でお願いします。
詳しくは追ってお知らせいたします。

編集後記

今まで生活支援員として働いてきましたが、令和5年度から事務職へ異動となりました。間接的にはなりますが、利用者さんの生活を支えるために頑張っていきたいです。
(清宮)

今年の3月から常総市に引っ越しました。常総市といえば、去年の春頃にオープンした「日本最大級の空中いちご狩り」です。いちごが栽培棚で吊っており、採りやすい高さまで降りてきます。前面シート張りで車椅子やベビーカーでも通りやすくなっています。良かったら行って下さい。
(吉原)

社会福祉法人 いちいの会 くすのき苑

〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬3121
TEL :04-7120-6667
FAX:04-7120-6668

発行責任者 総合施設長 清本 健二郎
編集 清宮・吉原
発行日 令和5年5月吉日

